

ゆ〜とぴー



特集

つながりをつくる福祉活動 file 1 コロナ禍で生まれた新たな取り組み

- ②—— 被災者と双方向につながる手段としてICTを活用した見守りシステムを導入
○社会福祉法人 球磨村社会福祉協議会 球磨村地域支え合いセンター
- ⑥—— YouTubeやLINEなど、共通のコミュニケーションツールでつながる支援
○社会福祉法人 玉医会 地域福祉交流館FindingR
- ⑧—— だから私は、ここで働く。ー現場スタッフが伝えたい福祉の魅力ー
○特定非営利活動法人 あやの里
- ⑩—— 採用をもっと魅力的に
○社会福祉法人 熊本県社会福祉協議会
福祉人材・研修センター
- ⑫—— 県社協の事業案内

～くまもとの「ふだんのくらしのしあわせ」を協働でつくります～



新型コロナウイルス感染症の流行は、私たちの生活はもちろん、様々な業界に大きな影響を及ぼし、「リモート」や「非接触」、「ソーシャルディスタンス」といった新たな生活様式が社会に浸透しつつあります。そのようななか、福祉業界で注目されているのが、人々との“つながり”をつくるための新たな取り組み。

本誌では、今号vol.60と次号vol.61の2号連続で、コロナ禍で生まれた「つながりをつくる福祉活動」について紹介します。



被災者と双方向につながる手段として ICTを活用した見守りシステムを導入

社会福祉法人 球磨村社会福祉協議会
球磨村地域支え合いセンター

福祉活動専門員・生活支援コーディネーター・主任生活支援相談員
槻木 正剛さん

被災者支援をきっかけに ICTによる見守り体制を構築

「令和2年7月豪雨」において、甚大な被害を受けた球磨村。同年10月に開設された「球磨村地域支え合いセンター」（以下、センター）では、仮設団地やみなし仮設住宅等に住む637世帯（令和3年10月時点）に対し様々な支援を行っています。村内に3カ所、近隣の錦町に1カ所の仮設団地があるほか、みなし仮設住宅は八代市や芦北町など遠方の市町にまで広がっており、支援対象者が居住するエリアは広範囲。「現在センターには、5名の生活支援相談員と10名の補助員がおり、その中で5つのチームを作って被災者の皆さんを訪問し支援をしています。村外へ行くと移動時間がかかることもあり、マンパワー不足を感じています」と槻木さん。また、コロナ禍である現状、玄関先で話を聞く程度にとどまることも多いため、住民と深く関わることができない課題もあります。

そんな時、簡単な操作で被災者から日々の状況を知らせてもらい、新た

なつながりを創出する“というICT機器「エルワンネット」（図1）を知った槻木さん。利用する被災者側から日々のアクションがあり、さらには非接触でその状況を知ることができるといのは、コロナ禍で限られた人員で行う支援体制の課題を解消してくれるかもしれない、と、村役場へ相談。「被災者支援ということだけでなく、今後の高齢者福祉においてICT活用の重要性は役場の担当課も感じていました。今回エルワンネットを導入することで高齢者の方も操作に慣れてくれたら、そのまま仮設から在宅に移った後も継続して使用してもらえると考えました」。令和3年7月、センターではエルワンネットの機器を20台購入し、サービスを開始しました。

現在11世帯で導入されているエルワンネット。「気にかけてくれてありがたい」という利用者からの声もあり、双方向でのコミュニケーション形成の一助になっていることが実感できます（図2）。

ICTと福祉のつながりづくり

超高齢化社会を迎えた現代。人口減少に伴う過疎化や担い手不足、地域の関係の希薄化や社会的孤立、災害対応など、地域は様々な課題を抱えています。全国的にも地域の見守り事業が広がるなか、ICT機器「エルワン ネット」を活用した、新たなコミュニケーションサービスを提供しているのが、「株式会社日新システムズ」です。通常「見守り」を行う際は、支援者が高齢者等に対して声がけなどをする「一方通行」でしたが、エルワン ネットでは支援される利用者側（高齢者等）から、日々の状況を発信することで「双方向のつながり」を創出しています。

「球磨村では元々、高齢者がいる世帯には緊急通報システムを導入しています。これは何か起きた時に押して通報するものですが、エルワン ネットは平常時でも利用者の皆さんから状況を伝えてもらえるのが大きな違いです。」と梶木さん。村内のエルワン ネット利用者からの声も好意的で、今後利用者数を増やし、福祉におけるICTの活用を推進しています。

図2 球磨村地域支え合いセンターにおける住民の活用例

対象者に対しエルワン ネットの使い方を説明



仮設団地やみなし仮設住宅等に居住の高齢者（一人暮らし、夫婦）、ひきこもりの状態にある方などを対象に、エルワン ネットの利用について職員が説明。「コンセントを入れて、カードを置いてボタンを押すだけ！と、いかに簡単な操作であることを強調して説明しています」と梶木さん。利用者からは、「思っていたより操作が簡単」と反応は良い。

利用者の声

毎朝センターからラジオ体操の案内をもらうようになってから、仮設団地内のラジオ体操に参加するようになりました。ボタンを押すことが、暮らしの中で習慣になっています。センターや役場と「つながっている」と感じられるのがありがたいですね。



図1 エルワン ネット L1m-netとは？



機器本体に、自分の元気を知らせる「元気だよ」、困りごとを相談する「相談」など、目的にあったカードを置き、黄色の大きなボタンを押すだけで、支援者が利用者の状況を確認することができるシステムです。

音量調節もできるスピーカーからは、支援者が発信する地域情報や注意喚起などが音声メッセージで流れます。高齢者にとって気づきと安心を感じてもらえます。

様々な分野での活用事例

- ・自治体と連携した地域福祉
- ・在宅高齢者支援
- ・訪問看護
- ・不動産会社との連携による高齢者のひとり暮らし支援

自動車共済MAP 福祉にかかわる皆様だけのお得な割引制度

(任意保険)

共済制度のメリット

- 非営利の共済制度
- 節約型のお得な掛金
- 早くて親切な事故処理
- 他保険会社等からの切替でも安心
 - ノンフリート等級（無事故割引等）、フリート優良割引などはそのまま引き継ぎます。

①福祉車両割引 3%

- 消費税非課税措置の対象となる福祉車両の契約の場合。

③福祉施設割引 10%

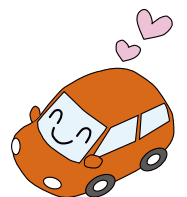
- 社会福祉施設が所有・使用する自動車との契約の場合。

②障害者割引 10%

- ご本人（記名被共済者）、配偶者、同居のご親族のどなたかが障害者の認定を受けているご家庭の契約の場合。

④福祉施設職員割引 5%

- 社会福祉施設に勤務する役員・従業員の契約の場合。



安心、信頼、ゆたかな未来へ。

くもと共済
熊本県火災共済協同組合

本部

熊本市中央区安政町3番13号（熊本県商工会館5F）
TEL:096-325-3411

お問合せ、お申込みは...

（社福）熊本県社会福祉協議会
TEL:096-324-5454

課題に対する活用例とポイント

課題 1

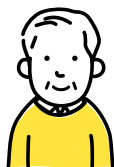
● 遠方（村外）避難者への支援

● 支援側のマンパワー不足

活用例

1

利用者のボタン操作で、
毎日の状況をセンターのパソコン・スマートフォンから確認



利用者



端末にカードを置いて
ボタンを押す

支え合いセンターに通知

利用者がボタンを押すと、誰がどのカードを使ったかの通知がセンターに届く。詳細な情報はL1mシステム（管理画面）にて確認できる。

通知の結果から、それまで週1回訪問していたペースを、2週間に1回へ変更した対象者もあり、ICTの活用が活かされている。



球磨村地域
支え合いセンター

利用者の端末操作が3日間無い場合

L1m システムでは、端末操作が無い場合1日目で薄いピンク、2日目でより濃いピンク、3日目には赤で表示。センターへ3日間端末操作がないことを知らせる通知が届く。



Point!

「LINE WORKS※1」を使い
通知の情報を職員間で共有

球磨村地域支え合いセンターでは、L1mシステムに届く通知をLINE WORKSでも受信。「元気だよ」の通知は梶木さんのみ、「相談」の通知は梶木さんと主任2名で受信・確認できるように設定し、利用者からの連絡を見落とさないようにしている。

センターでは普段から、
LINE WORKSで業務
連絡をやり取りしています。
職員が使い慣れたツールと
連携するのがおすすめです。



活用例

2

センターからの音声メッセージは、予約設定で一括送信。

現在センターから利用者へ、朝のラジオ体操の呼びかけやゴミ出し案内、地域の交流会情報や熱中症注意喚起など日常生活に寄り添った情報を音声で配信。メッセージ内容の変更や配信日時の予約設定など、柔軟に対応できるのも便利。



※1 LINE WORKS…ワークスモバイルジャパン株式会社が提供するビジネス版LINE。会社や団体、チームごとに登録し利用できる、クラウド型ビジネスチャットツール。

課題 2

●より配慮が必要な方への支援

●特定の相談員でないと面談ができない

活用例

① ひきこもりの状態にある方からも日々の反応が得られた

利用者



相談員



ひきこもりの状態にあり、支援を行う上でより配慮が必要な方へもエルワン ネットの利用を提案し導入。特定の職員のみが面談できていたが、毎日ボタンを押してくれることで、訪問のタイミングなどを想定しやすくなった。

Point!

被災者にとどまらない
支援ツールとしても有効

地域や外部との交流が困難な方においても、このシステムを利用することで安否確認がスムーズに。今後、地域福祉として活用する際の良い事例となった。

ICTの活用で見据える
球磨村の高齢者福祉の未来

今後、仮設団地や支え合いセンターが無くなり、被災者の方の生活再建が決まって在宅に戻ったとしても、様々な課題が想定されます。特に球磨村では、水害によって病院やJRなど多くの社会資源がなくなり、土地を離れた方も多く、地域関係の希薄化もあり、特に高齢者の方にとっては、困り事が増えると考えられます。「そういった時に、私たちはちゃんと見守っていますよ」という体制を続けるためにも、エルワンネットは効果があると思います。この機器を継続的に使うことで、再建後の生活でも、社協や役場とつながっていることを感じてもらいたいですね。このエルワンネットの活用が、住民の皆さんや私たちに、とっても、ICTの仕組みに親しむための「はじめの一步」になると思います」と、槻木さんは再建後の地域福祉の向上に期待を込めます。

様々なニーズに寄り添う
ICT活用の可能性を考える

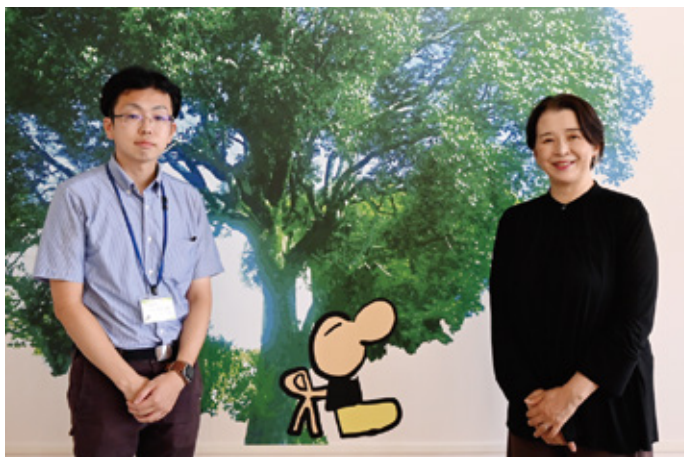
発災直後球磨村へ支援に入り、槻木さんへエルワンネットを紹介したのが、日新システムズの地域コミュニケーションサードサービスプロモーターでもある合同会社HUGKUMIの長井一浩さん。ICTの活用について

「先入観や固定観念にとらわれず、まずやってみることが大事」と話します。

「エルワンネットの活用に関しては、富山県の黒部市社会福祉協議会で地域福祉分野における実証実験を令和元年度から行っています。今回球磨村で導入されたきっかけは、被災者支援時の人手不足を補う点もありましたが、ICTの活用は地域の様々な課題を解消する一助になり得るものです。例えば、身寄りのない高齢者の方がアパートを借りる時、保証人の問題や孤独死などを心配されて契約ができないことがあります。そんな時、エルワンネットの見守りシステムを利用することで、大家さんが安心されることもあるんです」と長井さん。住宅のセーフティネットを整備する居住支援法人※2制度での活用など、不動産業界での導入も進められているといいます。

「様々な場面で、ごんなのあったらいいな」ということに置き換えて考えれば、エルワンネットはかなり汎用性があります。想像力を持って創意工夫すれば、地域とつながるだけでなく、いろいろな活用方法が生まれます。まずはICTの利活用に取り組み、チャレンジしてみてください」。ICTの活用には、課題解決のきっかけや業務改善のヒントが詰まっています。

※2 居住支援法人…住宅セーフティネット法に基づき、居住支援を行う法人として、都道府県が指定するもの。



YouTube や LINE など、 共通のコミュニケーション ツールでつながる支援

社会福祉法人
玉医会

ファインディングアール
地域福祉交流館 FindingR

統括施設長 金和 史岐子さん(右)

子どもの第3の場 でいんぐる

相談員 奥蘭 俊輔さん

誰もが交流し助け合う
”ケアコミュニティ”の基点に

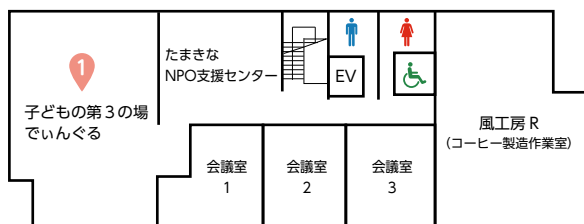
来年で設立50周年を迎える「社会福祉法人玉医会」。様々な事業を展開する中、平成31年4月、玉名市中心街に「地域福祉交流館 FindingR」を開館しました。館内には複数の事業所のほか、一般の方も利用できる売店「たまこひ」をオープン。「支援が必要な人と、支援をする人と、支援とは関係なくコーヒーやパンを買いに来る人たちが、入り混じる場所を、まちなかに作りたかったんです」と、金和さん。売店では、実際に菓子の製造風景が見えるようになっていて、普段「支援」と関わることのない人たちにも興味を持ってもらえるようなつくりを意識しました。「偶然ここに立ち寄って、私たちがやっていることを見てもらえた時に、自分でも、こういうことなら手伝えるかも」と思ってもらえたらいいた。人間本来が持っている人を気遣う気持ちといった「ケア」と、私たちが行う仕事としての専門的な「ケア」が影響し合って、地域に広がる。そんな「ケアコミュニティの基点」を目指しています。

2階の一番奥の部屋には、学校に行けない、行かない、または所属校を持たない子どもたちが集う「子どもの第3の場 でいんぐる」を公益事業として開設。相談員の奥蘭さんは、コロナ禍になり以前まで行っていた調理企画や

地域福祉交流館 FindingR

－施設概要－

2F



1F



1 子どもの第3の場
でいんぐる (Ding R)

崇城大学建築学科教授の協力を得て配置した、「キューブ」の木造空間。子どもたちが思い思いの時間を過ごしている。



2 たまこひ (売店)

職員自らコーヒー店に通い、焙煎やドリップ等の技術を習得。風工房で製造する菓子やパンも、地域住民から人気。



3 交流スペース

熊本県地域の縁がわ補助金により整備。様々な人たちが自由に出入りすることができ、新たな交流を創出する。

課題

●子どもたちが集い、活動する機会が激減

●子どもたち、その保護者のケア

活用例

1 YouTube の定期配信で
自宅にいても情報共有



利用者が自宅で動画を見ながら制作活動をしたり、動画をきっかけにでいんぐるへ見学に来る人がいたり、動画の配信が広がりを見せている。

活用例

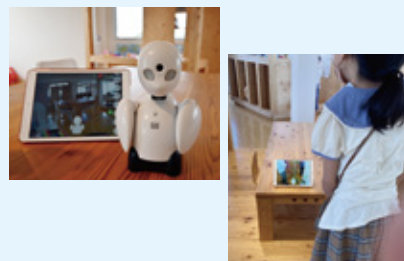
2 動画を見ながら
LINE スタンプを作成



絵が描けなくてもセリフをもらうなど、子どもたちのアイデアを元に制作。利用者や職員が実際にLINEのやり取りで使用し、交流を深めている。

活用例

3 “OriHime” の存在が
新たな交流ツールに



遠隔で操作ができるコミュニケーションロボット“OriHime”。まるでロボット自身と話しているような感覚が、子どもたちの興味を引き付けている。

Point! コロナ禍において、売店が保護者との交流の場に

Point!

金和さんや奥園さんが立っている時間もある売店には、コロナ禍で来所を控えている利用者の保護者が訪れることも。子どもの様子など何気ない会話が、保護者の安心につながる場合もある。



社会福祉法人玉医会
地域福祉交流館 FindingR
玉名市岩崎 47-1
TEL 0968-57-7035

体験活動ができなくなった際、自ら動画やアニメーションを作成し、その行程をYouTubeで配信し始めました。令和2年には、週に1回配信していたというほど。「初めは遠慮していた子どもたちも、動画の配信を続けていくうちに、”こんな動画をつくりたい”とアイデアを出したり、ギターの音源と一緒に作ったりと、制作に参加してくれるようになりました」。

今後は、コミュニケーションロボット“OriHime”を活用し、ひきこもりの状態にある子どもとつながることができるよう活動を行うなど、ICTを活用した取り組みも進めていきます。「こんなことしたい」が生まれないと、次の一歩が出ない。家でも学校でもほっとできない子どもさんにとって、まずは気持ちが落ち着く”第3の場”になってくれたら」と金和さん。様々なコミュニケーションツールを活用しながら、多くの子どもたちにとって、次の一歩が出る場所“を創出していきます”。

クルマがバリアにならないように
快適なカーライフへの“第一歩”をお手伝いします

福祉車両の展示・貸出し

専門スタッフへの相談



福祉車両 専門店
ウェルタウンくまもと

〒861-8035 熊本県熊本市東区御領8丁目10-80
TEL: 096-234-6263 FAX: 096-234-6341
[定休日] 毎週月曜日・火曜日 ウェルタウンくまもと 検索



試乗車
検索は
コチラ

／今回お話を伺ったのは／

特定非営利活動法人 **あやの里**

熊本市東区山ノ内2-1-14 ☎096-360-3511



平成13年に特定非営利活動法人あやの里を設立。居宅介護支援事業所、グループホーム、認知症対応型デイサービス、ヘルパーステーション、認知症カフェなどを運営。地域の一拠点として、地域活動や地元住民との交流も積極的に実施している。



グループホームあやの里
[主任補佐・介護福祉士]

西 和敏さん

西 利用者の皆さんの食事の準備や洗濯、掃除など、日常生活支援を主にを行っています。利用者が認知症の症状で困ったり、難しく感じたりしていることに対し、どのようにしたらご本人で行っていただくことができるかを考えて、支援を行っています。また、利用者が今までの生活で楽しみだったことや生きがいなどを、入居後も継続できるように、ご本人と一緒に作り上げて

だから私は、 ここで働く。

－ 現場スタッフが伝えたい福祉の魅力 －

福祉の現場の実情や、現場職員の仕事に対するやりがいや向き合い方など、さまざまな福祉現場で働く皆さんの“生の声”をお届けします。

困りごとを手を差しのべ 笑顔を送らせる。仕事

緑豊かな環境が広がるあやの里。四季折々の花が咲く中庭では、利用者の皆さんと職員が穏やかな笑顔で過ごしています。グループホームに勤務する主任補佐の西さんと介護職員の石本さんに、認知症介護の現場での働きがいや、仕事において大事にしていることなどを伺いました。

―お二人の仕事の内容について
教えてください。―

―現在の仕事に就くきっかけは？―

いくこともしています。なにより、利用者の皆さんが1回でも多く笑顔になるようにと思って仕事をしています。介護の現場って、笑顔を送らせる仕事。だなと感じます。



グループホームあやの里
[介護福祉士]

石本 真菜さん

石本 私の両親が介護福祉士をしていて、幼い時から両親の職場である施設に遊びに行っていたこともあったので、介護という仕事自体がごく身近な存在でした。この仕事に就きたいと具体的に考え始めたのは小学生の時。父が介護現場の改善のために、講演をしたり働きかけたりしている姿を見て「すごい！」と感じ、介護自体のイメージがガラリと変わったのがきっかけです。

西 私は元々、まったくの異業種で働いていました。21歳の時に転職を考えてハローワークに行った際、働きのながら資格が取れる“と書かれたあやの里の求人を見て、「働きながら資格が取れるのはいいな」と思って応募した

んです。祖父母と一緒に暮らしていたわけでもなく、介護のことも何も知らなかったのですが、福祉や介護に対する先入観はありませんでした。

介護の仕事に誇りを持つ仕組みや 職場環境の改善は進んでいる

―普段の業務の中で、どんなことに
やりがいや喜びを感じますか。―

石本 よかったなと感じることは、利用者の“素”の姿を見ることができた時。「ありがとう」と言っていたくのもうれいですが、一緒にお話しする中で、皆さんが心から笑っているなと分かる瞬間に、とてもやりがいを感じます。

西 介護という現場に慣れてきた頃の話ですが、今でも大切にしているエピソードがあって。夜勤をしていた時に、利用者がお手洗いで起きてこれたんですね。声をかけさせていたのだら、「私たちは守るために起きてくれとるのだらう。ありがとう」と言っていたら、私も日頃から「ありがとう」と言われることに喜びを感じていました。率直にうれいしと初めて感じた時でしたね。認知症の症状によって難しいと感じることが出てくると、ご本人はもちろん、そのご家族も不安になってきます。自分でできるよ



“あやさん”と呼ばれる中庭では、演奏会や食事会などを開催

はやりがいを感じますし、それを見たご家族から感謝の言葉をいただく、とても喜びを感じます。

ー仕事の中で心がけていることはありますか？

石本 利用者には話しかけられた時には、一旦手を止めて、その方へ体を向けてちゃんと話を聞く、ということに大事にしています。よく業務が忙しいからと「あとでいいですか」と言ってしまう場面はあると思うのですが、話を聞いてもらえないって結構悲しいですよ。学生の実習の時から、これだけは大事にしようと思って仕事をしています。

西 私は“笑顔”、あきらめない“という2つの言葉を大事にしています。私自身が笑顔でいると、そこから利用



得意のお手玉を披露し
コミュニケーションをはかる西さん

者の皆さん、周りの職員へと笑顔が広がっていくんですよね。また、認知症介護を実践するうえで、利用者からのSOSとして現れる認知症の症状に対して、私たちプロがあきらめずに支援を続けることが大切です。実際に、あきらめずに一年ほどかけてケアがうまくいったこともあります。特に私たちは認知症介護の専門ですので、私たちがあきらめずしようと利用者がSOSを出す場所がなくなってしまう。うまくいかなくても、私たちは何度でもあきらめずにやり続けていきます。

ーこれから福祉の仕事を目指す方へメッセージを。

石本 介護の仕事に対し、ネガティ



中庭のテラスで、利用者と目線を合わせながら談笑する石本さん

ブなイメージを持っている方もいると思います。今は、様々な人たちが介護現場を良くするために働きかけていて、現場はもちろん働く環境の改善が進んでいます。また、介護の魅力を発信するプロジェクト「K A i G O P R i D E」のように、介護従事者がポジティブに介護現場を伝える取り組みも行われています。あまり難しいことを考えず、興味があれば飛び込んでほしいです。

西 介護の仕事に携わって9年ほどですが、仕事に就いた当初から今でも、魅力あふれる仕事だと自信を持って言えます。こんなにも笑顔に囲まれて仕事ができるというのも、幸せなことだと思います。私のように異業種から福祉に進む方もいらっしゃると思いますが、一緒に福祉の現場で笑顔を咲かせて行きましょう！

第一興商は DK エルダーシステムで 福祉・高齢者の「介護予防」をサポートします。

生活総合機能改善機器

DK ELDER SYSTEM
FREE DAM HD

懐かしの映像や歌に体操や踊りをあわせて、
「音楽」「体操」「映像」の3つのプログラムで健康をサポート！

音楽
を使う

体
を使う

目
で観る

DK エルダーシステムは、音楽療法や医学、体育学などの研究機関やさまざまな専門家の協力により開発運営されています。
また、東北福祉大学との共同研究の調査結果では、施設におけるDK エルダーシステムの導入が介護予防に効果的であると報告されました。



DK ELDER SYSTEM ホームページ
<http://dk-eldersystem.com/>

無料体験実施中！

2週間お貸しします

エルダーシステムを使って音楽レクリエーションをお手伝いします。

お気軽にお電話下さい ☎096-377-5770

お問合せ/株式会社第一興商 熊本支店
熊本県熊本市南区田迎2丁目15-27

採用・広報ご担当者さん必見！

採用をもっと魅力的に ～求職者と“つながる”広報のヒント～

県社協福祉人材・研修センターでは「保育のおしごとフェア2021」の開催に伴い、公式のYouTubeチャンネルを開設しました。このチャンネルでは、各事業所の工夫を凝らしたオリジナルPR動画を公開しており、事業所の魅力を広く発信しています。

さまざまな情報媒体の普及が進むなか、YouTubeやSNSの活用は若い年代層にも情報が届きやすく、福祉分野における人材確保についても、現場の情報を職員の声と映像でより効果的に伝えることができます。

特にコロナ禍において、オンラインでの就職活動やインターネット・SNSでの情報収集は、求職者にとってあたりまえのものになっています。

福祉の魅力発信につながる広報の充実や、今後の人材採用力の向上にむけて、YouTubeやSNSを活用してみたいはいかがでしょうか。

オリジナルPR動画の活用で、求職者のニーズと“つながる”



地元で就職したいのに、コロナ禍で帰省も見学もできないなか、動画で園の雰囲気や子どもたちの様子がわかるのはとってもうれしい！



先生たちがみんな笑顔で仲良く、楽しそう！研修制度もあるみたいだし、私もこの園だと、成長しながら一緒に楽しく働けそうです。



結婚・出産を終え、保育士として復職を考えているところ。私と同じように子育てしながら働く先生が多く、急な休みが取りやすい環境は、私にとって心強いな～！



実際にYouTube上に公開中の動画の一例です。

求人情報を登録！



PR動画を見てヒントをもらおう！



県社協の情報をチェック！



【お問い合わせ】 熊本県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター TEL.096-322-8077 FAX.096-324-5464

県社協への寄附御礼

社会福祉事業推進のために、多額のご寄附をいただきました。ここに深く感謝申し上げます。ご芳志に沿うよう、今後とも社会福祉事業の推進に努めて参ります。

受付〈令和3年4月1日～令和3年11月30日〉※順不同

- 株式会社 熊本計算センター 様
- 一般社団法人 熊本県庁友会 様

寄附のお願い

県社協では、地域福祉の推進に必要な財源として、本会の活動・事業に賛同し応援して下さる全国の皆様や企業・団体様からの寄附金を受け付けております。ご寄附いただきました浄財は、本会が実施する事業や県内の福祉団体、ボランティア団体等への支援に活用させていただきます。この機会に、社会貢献としてご一考くだされば幸いです。

令和3年度

福祉施設の事故・紛争円満解決のために



ホームページでも内容を紹介しています
https://www.fukushihoken.co.jp



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン 1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、動産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間 1 年

▶ 保険金額		基本補償 (A型)	見舞費用付補償 (B型)
賠償事故に対応	身体賠償 (1 名・1 事故)	2 億円・10 億円	2 億円・10 億円
	財物賠償 (1 事故)	2,000 万円	2,000 万円
	受託・管理財物賠償 (期間中)	200 万円	200 万円
	うち現金支払限度額 (期間中)	20 万円	20 万円
	人格権侵害 (期間中)	1,000 万円	1,000 万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失 (期間中)	1,000 万円	1,000 万円
お見舞い等の各種費用	徘徊時賠償 (期間中)	2,000 万円	2,000 万円
	事故対応特別費用 (期間中)	500 万円	500 万円
	被害者対応費用 (1 名につき)	1 事故 10 万円限度	1 事故 10 万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100 万円 入院時 1.5~7 万円 通院時 1~3.5 万円

▶ 年額保険料(掛金)		基本補償 (A型)
基本補償 (A型)	定 員	
	1~50 名	35,000~61,460 円
	51~100 名	68,270~97,000 円
見舞費用付補償 (B型)	以降 1 名~10 名増ごと	1,500 円
	基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】 定員 1 名あたり 入所: 1,300 円 通所: 1,390 円	

② 個人情報漏えい対応補償

③ 施設の什器・備品損害補償

- オプション 1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション 2 ● 医務室の医療事故補償
- オプション 3 ● 看護師の賠償責任補償
- オプション 4 ● 借用不動産賠償事故補償
- オプション 4 ● クレーム対応サポート補償

プラン 2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

① 入所型施設利用者の傷害事故補償

③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン 2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償

② 通所型施設利用者の傷害事故補償



プラン 3 施設職員の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

① 施設職員の労災上乗せ補償

- オプション: 使用者賠償責任補償

③ 施設職員の感染症罹患事故補償

(新型コロナウイルス感染症も補償の対象となります。)

② 施設職員の傷害事故補償

④ 雇用慣行賠償補償



プラン 4 社会福祉法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

保険期間 1 年

▶ 保険金額	A タイプ	B タイプ	C タイプ
1 事故・期間中	5,000 万円	1 億円	3 億円

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の 9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3 丁目 3 番 2 号 新霞が関ビル 17F

TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

受付時間: 平日の 9:30~17:30 (12/29~1/3 を除きます。)

〈SJ20-12300 2020.12.28 作成〉

ソウェルクラブ

(福利厚生センター) **ご加入のすすめ**

**新規会員
募集中!**

\\ 会員数 約270,000人 /

職員の健康管理のために

- 生活習慣病予防健診費用助成
- 健康生活用品給付
- スポーツクラブ ●電話健康相談

職員の慶事のお祝いに

- 結婚お祝品贈呈 ●出産お祝品贈呈
- 入学お祝品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈
- 長期勤続者退職慰労記念品贈呈

地域に密着した事業

- 会員交流事業(旅行・観劇・スポーツ大会等)
- 地域開発メニュー

職員の万が一の際に

- 会員の死亡弔慰金
- 会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金
- 災害見舞金

職員の余暇活用のために

- 指定保養所…休暇村、KKR、グリーンピア、ダイワロイアルホテルズ
- 会員制リゾート施設…ラフォーレ倶楽部 セラヴィリゾート泉郷
- クラブ・サークル活動助成
- テーマパーク ●国内・海外旅行
- レンタカー ●カルチャースクール等

職員の資質向上のために

- 資格取得記念品贈呈 ●接遇講習会
- 広報講習会
- レク・リーダー養成講習会
- メンタルヘルス講習会
- OJTスキルアップ講習会
- ディズニーアカデミー
- コンプライアンス講習
- e-ラーニング
- 〔 Excel、Word、PowerPoint、コンプライアンス、メンタルヘルス 〕

職員の生活サポートのために

- 住宅ローン ●特別資金ローン
- ソウェル団体生命保険・傷害保険
- 小売店、引越サービス、文具・消耗品、書籍等

各種情報提供

- 会員情報誌 ●ホームページ

加入要件

- ・契約対象者…社会福祉事業又は介護保険事業(※)を営業者
 - ・加入対象事業…社会福祉事業又は介護保険事業(※)
 - ・加入対象者…上記事業に従事する役員全員(非常勤職員含む)
- ※対象事業の詳細についてはお問い合わせください。

掛金

- ・第1種会員(常勤職員向け) …… 毎年度1万円
 - ・第2種会員(非常勤職員向け) … 毎年度5千円
- ※非常勤職員が第1種に入会することもできます。
※第2種会員は、利用できるサービスが一部限定されます。

加入申し込み、お問い合わせは、
フリーダイヤル **TEL 0120-292-711**
FAX 0120-292-722
<https://www.sowel.or.jp/>
社会福祉法人 福利厚生センター
〒101-0052
東京都千代田区神田小川町1-3-1
NBF小川町ビルディング

経営相談 をご活用ください

相談は無料です

毎月1回(定例日)、専門の相談員が社会福祉法人や社会福祉施設からの経営相談に応じています。また、緊急な場合は、電話やメールでの迅速な対応も可能です。ぜひご利用ください。

来所相談日 (※予約が必要です)

- 社会保険労務士 第1火曜日 午後1時30分～
- 公認会計士 第2火曜日 午後1時～
- 弁護士 第3火曜日 午後1時30分～

お問い合わせ

社会福祉法人経営相談室
TEL. 096-324-5465 (直通)
FAX. 096-355-5440

地域福祉権利擁護事業で、暮らしの安心をお手伝い

ご利用できる方

認知症・知的障がい・精神障がいなどにより、判断能力が低下しておられる方で、日常生活に不安のある方などです。

サービスの主な内容

- 福祉サービスが安心して利用できるようにお手伝いします
- 毎日の暮らしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。
- 大切な通帳・印かん・証書などを、安全な場所でお預かりします。

利用料

1回1時間あたり900円程度です。(お住まいの市町村によって異なります)

お問い合わせ

地域福祉権利擁護センター
TEL. 096-324-5474 (直通)
※またはお住まいの市町村社会福祉協議会まで

福祉専門の無料職業紹介所

福祉の仕事サポートします!

知りたい
働きたい
体験したい

介護 や 保育 など

お問い合わせ

熊本県福祉人材・研修センター
(熊本県総合福祉センター4階)
TEL. 096-322-8077 (直通)
FAX. 096-324-5464

福祉サービスに関する苦情など お気軽にご相談ください。

福祉サービスに関する苦情や相談は、事業所内にある苦情受付窓口で受け付けています。しかし、解決できなかったり、直接、言いにくい場合は、「熊本県運営適正化委員会」へお気軽にご相談ください。利用者本人や家族、代理の方でも相談できます。

相談は無料です・秘密は守ります

午前9時～午後5時まで
(土・日・祝日は除く)

お問い合わせ

熊本県運営適正化委員会
TEL: 096-324-5471 (専用)
FAX: 096-355-5440

ふれあいネットワーク



社会福祉法人
熊本県社会福祉協議会

〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉センター内
TEL. 096-324-5454 FAX. 096-355-5440

[web] <http://www.fukushi-kumamoto.or.jp>

●発行：令和3年12月10日